



晴れ姿でニコリ



懐かしいエピソードに自然と笑みが

# 平成30年町成人式



地区ごとに行われた記念撮影 (写真は船越・大浦地区)

## 晴れ姿で堂々の門出

1月7日、平成30年の町成人式が町中央公民館大ホールで行われ、新成人151人が参加しました。主催者を代表して佐藤信逸町長が「新成人となられた皆さんは、これから迷いや悩みを抱くこともあるでしょうが、それら乗り越え、成長していってください」とあいさつ。その後、阿部航洋さん(飯岡)が町民憲章を読み上げ、新成人を代表して吉川侑花さん(豊間根)が、堂々と『はたちの決意』を述べました。

式終了後には、記念講演「はたちになったみなさんに」が行われ、新成人の中学校時代の恩師、石川雅一さん(元豊間根中学校教諭)と三井寺美緒佳さん(元山田中学校教諭)が、中学時代の懐かしいエピソードを交えながら講演。新成人にエールを送っていました。



『はたちの決意』堂々と



箱石文紀さん  
(大沢出身)

成人になった実感はまだ湧きません。大学卒業後は、県外に就職する予定ですが、いつかは山田に帰ってきて、ふるさとのために働きたいです。

本紙の赤ちゃん紹介コーナー「1歳になりました」は、昭和63年8月にスタートし、これまで多くの子供たちを掲載。ここでは、新成人3人を当時の写真と合わせて紹介します。



吉川侑花さん  
(豊間根出身)

責任感を強く持ちながら、気を引き締めて行動していきたいです。両親には多くの迷惑を掛け、手の掛かる娘だったと思います。今、心から感謝を伝えたいです。



白土芽吹さん  
(境田町出身)

20年間育ててくれた両親に感謝しています。今は保育士という夢のために勉強中。夢を実現し、子どもたちとともに、自分自身も成長していきたいです。